

～海を育む水源の森に～  
JTの森 積丹  
積丹町×JT

# 未来へつなぐ森づくり 5回目のJTとの森林保全活動



## JTの森積丹2013年春 森林保全活動

「町とJT(日本たばこ産業)が協働で行う森林保全活動が6月15日、町有林「JTの森積丹」積丹川流域エリアと美国川流域エリアで行われ、町民とJT職員ら176名が参加しました。」

一昨年から始まった『JTの森』森林保全活動は今回で5回目数を数え、今までの美国川流域エリアに積丹川流域エリアを加え、範囲を広げての活動となりました。

活動内容はトドマツなどの針葉樹、ミズナラ・カツラなどの広葉樹8種類980本の植樹作業と昨年の秋活動で除伐したミズナラ材を使用して「きのこのホダ木作り」を行い、青空の下、参加者の方々は森林保全活動に汗を流しました。

他にも間伐材にJTの森



のロゴを焼印で入れるコースターを作成したり、森の課外教育では河村環境生態系保全技術指導員による生物の体内時計についての「生物と時計」と題しての講話を聞いたり、昼食にはアワビやホタテ、イカ等積丹の海産物がたっぷり入ったカレーを堪能するなど、森林の中で爽やかな風を感じながら様々な活動を楽しみました。

最後は記念撮影を行い、この秋の森林保全活動での再会を約束しました。

これからも森づくり・人づくりが町民の皆さんや関係者の方々の協力をいただきながら広がっていくことを期待します。

### 参加者の感想

「きのこのホダ木作り」で種駒をハンマーで打ち込むのが楽しかったです。森の課外教室



のサクラマスのお話に興味がありました。」  
(来岸町 外崎 賢祥君 外崎 亨俊君)



「小さな苗が大きな木になって、人の命に繋がっていくことが凄いと思いました。」  
(株北海道サンジェルマン 小田 歩夢君 純也さん)

